

2023 年 1 月 19 日発行

英米語学科 塩崎ゼミナール

そろっと英米新聞やき

記事

趣味・観光 × ヌン活…01

いざ、仙台へ！！

(いきなり地方勤務) …02

英米語学科教員採用試験合格者

オンリーワン —安井陸人さん…03

サム先生のコロンビア体験記…04

根本ウラジスラフ

～私の目で捉える国際情勢～…05



「ヌン活って知ってる？」

2022 年の新語・流行語大賞にノミネートされた「ヌン活」という言葉を皆さんは知っていますか？「ヌン活」とはホテルやレストランなどでアフタヌーンティーを頂くことです。今年の春休みはアフタヌーンティーで優雅に過ごすひと時があってもいいかもしれません。

ここではアフタヌーンティーに合わせて、筆者の趣味の一部を紹介します。ぜひ、遊びに行く参考にしてみてください！

1 「演劇 × ヌン活」



青山にあるアフタヌーンティーです。ここでは、プリンセスモチーフのアフタヌーンティーを楽しめます。この時はマリーアントワネットモチーフでした。12 月からはいちごがふんだんに使われたアフタヌーンティーです。

渋谷付近のアフタヌーンティーという事で、おすすめは舞台鑑賞です。多くの劇場が集まっている他、能楽堂があることを知らない方は多いのではないのでしょうか。3 月にはシアターオーブで「マチルダ」が開幕します！英米語学科生は観て損がないと思うので、ぜひチェックしてみてください。



紹介したお店情報

- ① restaurant VINO BUONO 青山 / セントグレース大聖堂 (表参道駅 B2 出口より徒歩 2 分)
- ② アーティゾン美術館 (東京駅八重洲口から徒歩 5 分)
- ③ 東京ドームホテル 43F スカイラウンジ & ダイニング (水道橋から徒歩 2 分)

「美術鑑賞 × ヌン活」

2

美術館の多くはカフェが併設されています。限定のアフタヌーンティーがある事も多いので、自分の興味のある展示会と共にお茶を楽しんで来てください。

美術館の展示会は学割が使えることが多いので、これを機会に活用して欲しいです！



<美術館ピックアップ>

11 月から 2 月現在まで、アーティゾン美術館では「パリ・オペラ座」の展示会が開催中です。予約すれば学生無料で楽しめます。第二言語フランス語選択の方はぜひ...!

「野球 × ヌン活」

3

何といっても最上階からの眺めが抜群です！東京を一望しながら、季節ごとのアフタヌーンティーを楽しんでください。

初めての野球観戦だったら、誰かと一緒に行くのがおすすめです。タオルだけでも買っておくと一緒に盛り上げられますよ。日によっては先着順でグッズプレゼントをやっていることも...?

スポーツ観戦 × アフタヌーンティーも相性ばっちりです。東京ドームシティホテルのラウンジで頂けます。



いざ、仙台へ！！（いきなり地方勤務）

東京で育ち、地方で働くことを望んではいなかった畠山彩季さん。しかし今は、“もう東京では働けない”とはっきり言えるほど気に入っているという。そんな彼女に、地方で働くことへの魅力を聞いてみました！



はたけやま さき
畠山 彩季

英米語学科 2020 年卒業生

就職先：株式会社ジーネット（工作機械、機器・工具、機械加工システム、消耗品等を取り扱う商社で、約80万点以上のアイテムを取り扱っている。）

◆営業志望で仙台に配属となったが、営業部門が埋まっていたため、現在内勤営業（事務）で来年から念願の営業へ

◆現在、機工部門でメーカーから仕入れた機械工具や工場などで使う消耗品を中心に販売店に卸している。

Q 地方で働くことは希望したの？

最初は関東圏で働きたいって希望を出してたんだけど、仙台配属って言われちゃったんだ。全然関東だ

と思って安心してたから、ほんと焦った！「仙台ってどこだっけ...？」てなったし、「めっちゃ飛ばされるやん」って思った(笑) ほんとに焦って、配属の連絡きてすぐお母さんに電話したの覚えてる！

Q 東京から離れることになってどう思った？

仙台配属って言われて、正直めっちゃびっくりだったし、不安だった。友達とも離れちゃうしね。家では自分の部屋がなかったから、一人暮らしはずっとしたくて！だから嬉しさも少しはあったかも。

Q 実際に念願の一人暮らしができてどう？

最初のうちは分からないこと、不安なことだらけでしょっちゅう家に電話かけてた(笑) でも、一人暮らしだと、夜飲み会とかで遅く帰ってきても大丈夫だし、夜更かししても、家でずっとゴロゴロしてても、誰にも何も言われなくなって自由になったことが嬉しい！

予想してなかった地方での仕事だったけど、今はもう東京では仕事できないかもって思ってるよ。

Q なんで、東京ではもう仕事出来ないと思えるようになったの！？

一番は周りの人の良さかな！はじめましての人でも、自分の娘とか孫みたいに優しく接してくれるし、お店の人とか気軽にやさしく話してくれる人が多いかな。会社の人も良い人ばかりで、優しいし年代も幅広いけど分からない事、悩んでる事とかも何でも相談できる。職場の人間関係は良好で会社にいるのが楽

しい！

あと、東北の人って温かいなって思う。コロナにかかった時も、お見舞いのご飯とかくれたり... 東京の人も良い人はいるけど、東北の人はせかせかしてなかったり、ちょっとみんな人見知りだけど仲良くなるとすごいみんな優しく受け入れてくれる！！

Q ここは東京と違うなって感じたことはある？

食べ物かな。朝市とかで食べる海鮮が特に美味しい。名物のほらこ飯を食べてみて！日本一って言われてるHACHIのナポリタンは、モチモチしてた。定義山（じょうぎさん）の油揚げはめっちゃおすすめ！

あとは空気が美味しいのと、時間がゆっくり流れてる感じがすることもそう思えた一つかな。それが自分にあってる気がする(笑)

Q 週末は何をしてる？

仙台で買い物をするか、ドライブしてるな～。仙台に来たばっかの頃は、仙台空港とか工場の夜景見に行ってたなあ。最近は会社の人の勧めでゴルフを始めたから、少しづつ練習してる！陶芸も好きでたまにやるし、ジムニーのカスタムにもハマってる(笑)

筆者から

不本意な配属先で、親に毎日連絡するほど不安だったのに、今では楽しく過ごせているようで私も嬉しいです。皆さんも地方で働くという選択肢をしてみてくださいは！？

（宮内 萌望）

英米語学科教員採用試験合格者 オンリーワン 安井陸人さん

興味を持つと、とことん突き詰める努力家の英米語学科4年安井陸人（やすいりくと）さん。

彼は、今年の英米語学科生で唯一、教員採用試験に合格し、来春から東京都の英語教員となる。

■先生はカッコいい…！

「教員になりたいと思い始めたのは小学6年生の頃です。理由は単純に、カッコいいと思ったからです。それまでは警察官になるのが夢でした。」

大学生になり教職課程を履修しましたが、途中で旅行業界への就職を本気で考えて、止めようとした時期がありました。結局コロナの影響で旅行業界が怪しくなり、ダラダラと教職を続けていました。」

■教育実習で火がつく

中途半端だった中で行った教育実習の経験が、教員になりたい気持ちを再燃させた。

「実習は母校の公立高校で3週間行いました。基本の授業方針に従いながら、授業の7割は英語で行い生徒の発言時間が多くなるように設定しました。」

同じ授業内容でも、クラスによって反応が全く異なり悩むことがありました。しかし、指導教員の「盛り上がる授業が必ずしも良い授業とは限らない」という言葉に救われ、クラスにあった授業展開を考える良い経験となりました。」

■学術専門書50冊読破！

教育に応用できるかどうかに関わらず、自分自身の興味、関心として英語学に関連する本を読みあさった。

「英語の成り立ち、機能、歴史、発音など英語の本質的なことを勉強しました。」

3年次には、居村先生の第二言語習得の授業を受け、知識をどのように教育に応用できるか考えました。大学4年間で学術専門書を約50冊は読みました。」

■有名教授の授業にも参加

大学以外でも英語理解を深めるために積極的に活動した。

「東京言語研究所が行っている講義を1年間オンラインで受けました。各分野で有名な先生の講義で内容は難しかったですが、先生や他の受講生の論理的な思考に触れ、学びの姿勢や学問的知識を得ました。」

■英会話スクールも受験

採用試験と並行して就職活動も行っていた。

「ある英会話スクールを受けて3月末に内々定を頂き、そこに就職する気満々でした。しかし実習を終えて、自分は英語を教えることだけでなく、学校という場所が好きだということに気が付いて教職に専念することにしました。」

■挑戦を後押しする教員に

常に高い志を持つ安井さんの目指す教員像は何か。「生徒一人ひとりに向き合い、生徒の挑戦を応援し背中を押すような教員になりたいです。憧れは高校時代の英語の先生です。確かな英語力を持ち、私の挑戦を後押ししてくれました。」

海外の大学院で学びたい気持ちもあるので、数年後に大学院留学をしようと考えています。」

■教職課程はオススメ

「教職課程は多くの単位数が要求されますが、取っておいて損はないと思います。途中で、止めようか迷うことがあるかもしれませんが、取ると決めたら最後まで諦めず頑張ってください。いつか取っておいて良かったと思える日が来ると思います。」

また、拓大の英米語学科は教職履修者が少ないので、学科の先輩方や実習校の先生方などとの繋がりを大切にすることをお勧めします。」（川上 莉穂）



写真：
安井陸人さん

サム先生のコロンビア体験記

イギリス出身で2019年から日本で英語を教えられているトーマス・サミュエル・温先生。社会人類学研究者であり、アジアや南アメリカ、アフリカの小さな国々を転々とされていました。現地での調査の中で最も滞在歴が長かったコロンビアでの生活について今回はインタビューをさせていただきました。

Q なぜコロンビアに行ったのですか？

私は、主に現地の研究のために3年半コロンビアに滞在していました。私の研究テーマは『独自の文化を持った原住民がどのように病気を治す方法を学び、治すのか』でした。

コロンビアという国はとても長い期間内戦（1964～2016）をしてきました。そのような中で小さなコミュニティがどのように社会や文化を作り上げていったかに興味を持ちフィールドワークをしに行きました。

Q コロンビアはどのような国ですか？

コロンビアは南アメリカ大陸の北西に位置している国です。とても様々な地域があり、高温多湿な地域、高所にあり涼しい地域、また砂漠もあります。首都はボゴタであり、標高2640mの高地に人口のおよそ1/3が住んでいます。基本的にスペイン語が主流であり、それ以外にも先住民を含め65もの言語が話されています。

Q その中でどのような地域で活動をしたのですか？

私は南太平洋付近のサイジャ川源流付近の集落に行きました。電気はなく、外への唯一の連絡手段は衛星電話しかなく現代文明とかけ離れた生活をしていました。

Q 集落でどのような生活をしましたか？

現地の原住民とともに高床式のヤシの木でできた家に住んでいました。もはや家という名の建物というだけで、普通の家に当たり前にあるようなものなど一つもない生活でした。食事をするために、毎日狩猟、魚釣りをし、バナナなどを育てていました。狩猟では普段私たちが基本は食べない動物の数々を食べました。例えばサルやアルマジロですかね。

また私の行った地域では道路代わりに川が使われており、食料や水の供給源であり、トイレの役割もありました…

原住民の中では収益性の高い麻薬の原料のコカ栽培をしている人たちもあり、不正な密売の経済とも結びついている地域でもありました。

Q 研究テーマに基づく体験はできましたか？

私は先ほど言ったように医療に関することを研究していくのが目的でした。しかし実際に電気もないようなところに現代医療のようなハイテクノロジーなものではなく、祈祷の力で病気を治す文化が深く根付いていました。

夜通しで行われるシャーマンの儀式を体験し、長いときは4日間連続で儀式は続けました。

Q 実際に儀式はどのようなことをしたのですか？

私が言った地域では笛を吹いたりして祈りをささげることが儀式のメインでした。また現地での薬の役目を果たす薬草を混ぜた水を頭からかけたり、様々な儀式がありました。シャーマンは祈祷師としての役目だけではなく、実際に長く伝わる療法を伝える役目もあります。

Q このような体験をもとに伝えたいことなどはありますか？

私はこのように様々な国を転々としてきました。もちろん主に訪れる理由は研究のためですが、様々な人との出会いもあります。人との出会いは様々な運によって左右され、人生の大きな転換点となる場合もあります。みなさんも当たり前の人との出会いをただの偶然とするのではなく、一つ一つ大切にしてほしいです。（中村 壘）



(写真:実際に狩りをしてとったアルマジロ)

根本ウラジスラフ

～私の目で捉える国際情勢～



英米語学科1年

ハバロフスク市出身

日本人とロシア人の両親の間に生まれた。

2021 年から始まったロシア・ウクライナ間での戦争は今も続いている。日本でも日々報じられているが、ロシア人からの目線で語られることはほぼないと言える。日本とロシアの両方を見てきた根本さんの目に、今回の戦争やその報道はどう映っているのか話を聞いた。

「まず率直な想いとして、どんな戦争も反対です。誰も命を落としたりしたくないですし、賛成する気は全くありません。今回の戦争はロシアが一方的に攻め込んだという単純なものではありません。しかし周辺国との関係性や始まる前までの複雑なことが報道されていない印象です。それに関わらず、ウクライナに非がないと考えるのは違うと思います。また世界各国で戦争が起きている中で、ロシア・ウクライナの戦争だけが大きく報じられていることにも違和感があります。」

危機一髪でのロシア出国

2022 年 9 月にはロシア国内で部分動員令が発令され、民間人が直接的に戦争に関わるようになった。根本さんやその親戚にこの戦争はどんな影響を与えたのか。

「まず戦争が始まった時点で、もし召集令が出たらという話を両親と真剣にしていました。当時は母やロシアに住む親戚も混乱していました。開始してから時間が経つとやや落ち着いたため、夏休みにロシアの親戚に会いに行きました。私の親戚はロシアの幅広い地域だけでなく、ウクライナにもいます。ロシア人の中でも様々な意見や考え方があることから、話す際には気を遣いました。」

「そしてそのロシアからの帰りの飛行機に乗っている時、ロシア国内で動員令が発令されました。経由地である韓国の空港に着陸し、携帯を見たらニュースになっていたんです。ロシア国内ではその次の日から航空券が 1000 万円ぐらいになっており、間一髪召集されることはなくロシアを後にしました。」



ハバロフスク市

日本と私

無事日本に帰国し、後期も通常通り大学に通っている。学生生活や友人とどのような話をするのかを教えてください。日本人の国際情勢への関心について気になることがあるという。

「大学生活は意外と面白いというのが第一印象です。専ら馬しか見ていませんが。元々やったことない経験をしようと思ったことが、馬術部に入ったきっかけです。部員とはロシアの文化の話や政治の話をすることもあります。ロシアでは高校生やもっと若いうちから国際情勢について話す人が多いです。しかし日本はそうではなく、高校の友達とした話は漫画やドラマの話がほとんどでした。だからこそ今政治などについて話せているのはうれしいです。ただ今回の戦争について聞かれることは少ないですね。それはおそらく国際情勢を知らなくても生きていける環境が日本にはあるからだと思います。ロシアはどちらかというと外への意識が高いですね。」

筆者の私が根本君の話で面白いと思ったのは、自身のアイデンティティを日本人でもロシア人でもないが語っていたこと。そんな彼だからこそ、日本の報道や日本人の国民性、そしてロシアで起きていることを客観的に語ることが出来たのではないかと思った。彼の生き方や考え方から学べることは多くありそうだ。

(伊東輝)

編集後記

2年間塩崎ゼミで記事製作をしてきましたが、多くの方にインタビューを行ってきました。自分が経験できないような貴重な話をたくさん聞くことができ、面白かったです。インタビューさせていただいた皆さん、ありがとうございました。（伊東輝）

サム先生は様々な国を転々とされていて、授業中も様々な楽しい話をしていただけます。もしよかったら皆さんも先生に興味を持っている国の話を聞いてみてください！（中村 壘）

寒くなり、最近は毎日こたつ番をしています。今学期も終了したので、そろそろ部屋の片付けを始めないと…。皆さんも必要なこと、やりたいことをやって悔いのない休みにしてくださいね。（川上莉穂）

今回は、地方に就職した卒業生にインタビューしました。良かったら、地方就職も視野に入れて新しい地で、たくさん新しいものや人たちに会ってくださいね。（宮内萌望）

今回は私のおすすめの場所を紹介しました。ぜひ春休みに遊びに行ってください。良い春休みを！！（小林和果奈）